

仙台市地域公共交通計画素案たたき台

第1章 はじめに

1. 目的

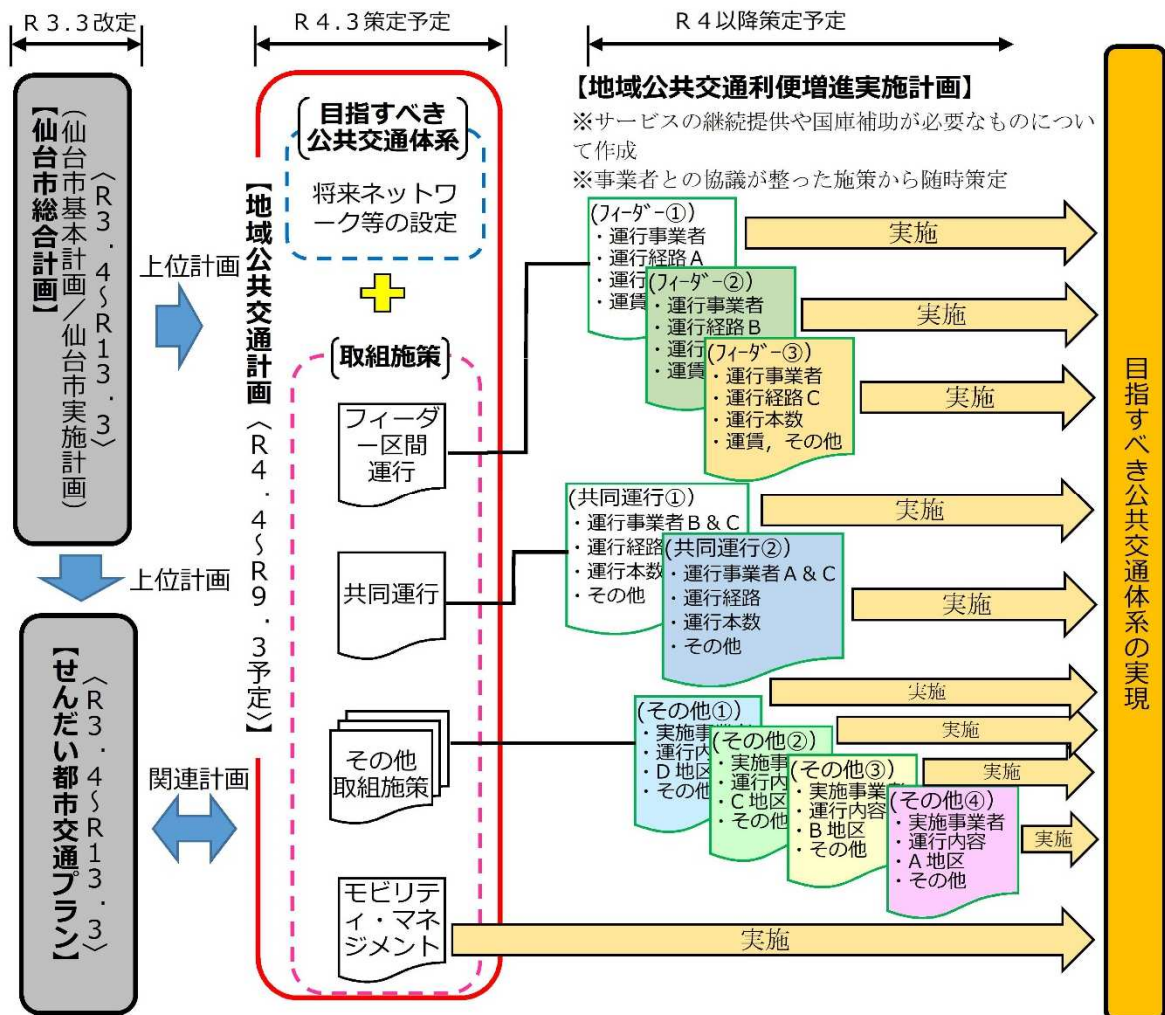
本市における持続可能な公共交通ネットワークの構築に向け、路線バスや地域交通をはじめ、地域の実情に応じた公共交通のあり方を位置付けるものである。

2. 本計画の位置づけ及び関連する計画

仙台市地域公共交通計画は、「仙台市総合計画」を上位計画とし、令和3年3月に策定された「せんだい都市交通プラン」の関連計画として位置付けている。

また、仙台市地域公共交通計画策定後、それぞれの施策について地域公共交通利便増進実施計画を策定し、推進を図ることとしている。

《計画の位置付け》



3. 計画の区域

- ・ 仙台市内全域

4. 計画の期間

- ・ 令和4年度～令和8年度（5年間）（予定）

第2章 公共交通に関する現状と課題、方針他〈詳細は資料6-3参照〉

■検討内容

・せんだい都市交通プランで整理されている現状に、地域公共交通計画を策定するにあたり検討が必要と考えられる項目を追加して、仙台市の公共交通の現状と課題を整理した。

・公共交通に関する主要な課題としては、「公共交通カバー圏域の維持や公共交通によるアクセス利便性確保」、「マイカーを持たない世代や高齢者等への移動手段の確保」、「都心回遊性の向上」、新技術の導入を図る際の「既存サービス・制度との調整・整合」等が挙げられる。

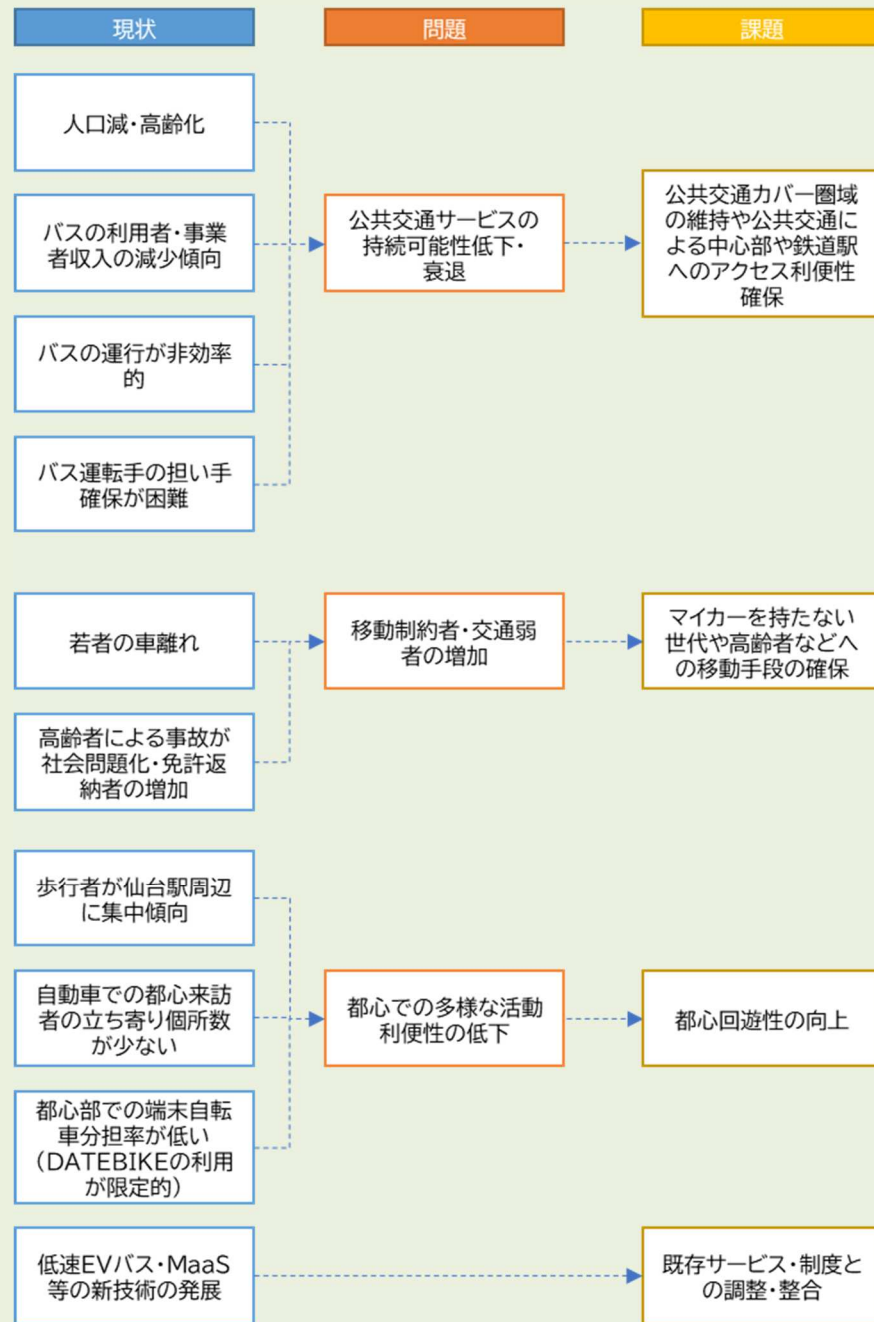


図 公共交通に関する現状・問題・課題の整理

■検討内容

・左記で整理した課題から地域公共交通計画としての基本方針及び令和3年3月に策定された「せんだい都市交通プラン」との整合を図りながら公共交通関連施策を整理した。

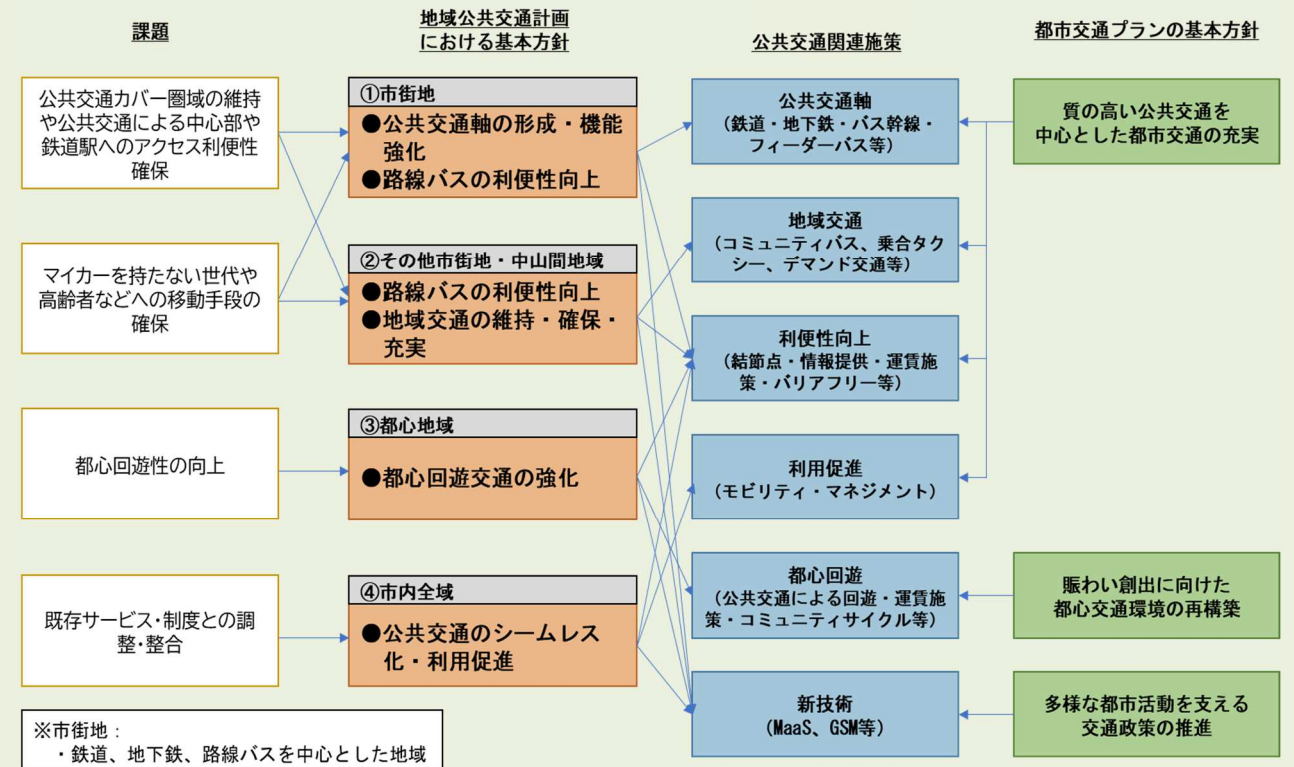


図 地域公共交通計画における施策 (都市交通プランとの関係)

第3章 目指すべき公共交通体系 (目標) 〈詳細は資料6-3参照〉

■検討内容

【公共交通全体で目指すべき目標】

地域の実情に応じた持続可能な公共交通サービスを提供し、自動車に過度に依存しない生活の実現とまちなかの賑わい向上を目指す。

表 地域別の目標

地域	地域別の目標
市街地	<b>公共交通軸の形成・機能強化</b> 市街地では、速達性・定時性に優れた質の高い公共交通サービスを構築し、都心・拠点アクセスの利便性を向上することで、通勤・業務等の経済活動を支える。
その他市街地・中山間地域	<b>路線バス利便性向上・地域交通の維持・確保・充実</b> その他市街地・中山間地域では、路線バスの利便性向上や、地域の実情に応じた移動手段の検討を進め、自動車を運転できなくても移動できる環境を構築し、買物・通院・通学等の日常生活を支える。
都心地域	<b>都心回遊交通の強化</b> 都心地域では、様々な交通サービスを目的地に応じて自由に選択できる、快適な移動環境を構築し、業務・買物・交流等の豊かな都市活動を支える。



第3章 目指すべき公共交通体系（将来像）

■検討内容

- ・せんだい都市交通プランの目指す将来の交通体系のイメージを踏まえつつ、市内の路線バスを以下の通り分類し、将来公共交通ネットワークとして位置とサービス水準の具体化を行う。

- ・ **バス幹線区間**：都心直行型バスによるバス幹線軸として形成する区間
- ・ **主要フィーダー区間**：フィーダーバスのうち重要性の高い区間
- ・ **一般路線エリア**：上記以外で路線バスを運行するエリア
- ・ **その他エリア**：路線バスやその他交通サービス等の検討エリア

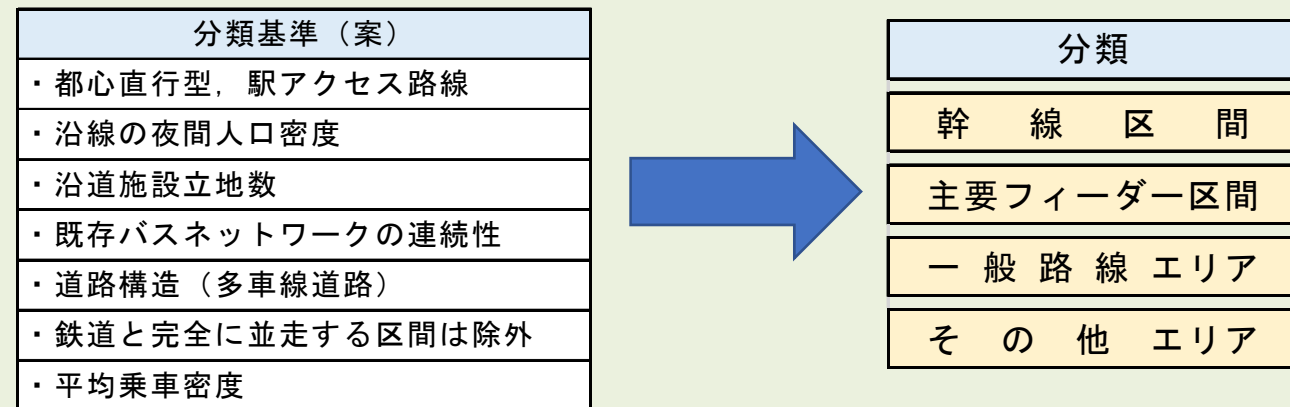


図 将来公共交通ネットワークの検討

表 想定するサービス水準

分類	ピーク時	オフピーク時	1日の目安
バス幹線区間	●～◆本/時	●～◆本/時	●～◆本/日
主要フィーダー区間	●～◆本/時	●～◆本/時	●～◆本/日
一般路線エリア	●～◆本/時	●～◆本/時	●～◆本/日
その他エリア	利用状況・需要に応じる 定時定路線/デマンド 等		

第4章 公共交通体系を実現するための施策（取組施策）

■検討内容

- ・せんだい都市交通プランから公共交通に関連する施策を抽出し、実施時期と実施主体、地域公共交通計画において具体化を検討する内容について整理する。

表 せんだい都市交通プランにおける公共交通関連施策

公共交通の基本方針	せんだい都市交通プランの施策		
●公共交通軸の形成・機能強化 ●路線バスの利便性向上	施策2	バス幹線区間の設定と設定区間における利便性向上策の実施	①バス幹線区間の設定 ②設定区間における利便性向上策の実施
	施策3	フィーダーバス利便性向上	①フィーダーバスに関するネットワーク再編の検討 ②乗り継ぎに関する情報提供の改善 ③乗り継ぎ時刻表の掲示 ④接続時刻表の作成と配布
	施策5	既存鉄道の機能強化	②泉中央駅周辺における交通環境改善策の検討 ③既存鉄道の更なる機能強化に向けた検討
●路線バスの利便性向上 ●地域交通の維持・確保・充実	施策10	地域交通による地域が主体となった移動手段の確保・充実	①地域の実情に合った地域交通の推進 ②地域の移動手段確保について考える意見交換会の実施 ③地域交通を利用しやすい運賃施策等の検討・実施
	施策11	地域交通と路線バス等をつなぐ交通結節点整備	①地域交通結節点整備 ②医療施設や商業施設等と連携した乗り継ぎ停留所の設置
●都心回遊交通の強化	施策5	既存鉄道の機能強化	①仙台駅における乗り継ぎ利便性向上策の実施
	施策15	公共交通を利用した都心の回遊の促進	①都心部における均一運賃制度の検討・実施【再掲】 ②均一運賃制度の更なる利用促進 ③公共交通の情報提供の改善【再掲】 ④公共交通を利用した回遊のあり方検討
	施策16	自転車利用環境の整備	②鉄道駅周辺での公共駐輪場の確保
	施策17	コミュニティサイクルの利用促進	①DATEBIKE (ダテバイク) 利用の周知 ②利用しやすいポートの配置
	施策20	自動運転等新技術の活用検討	①自動運転等新技術の活用検討
●公共交通のシームレス化・利用促進等	施策4	バス待ち環境の整備	①スマートバス停の導入 ②バス待ち環境の整備
	施策6	公共交通の情報提供や案内誘導の改善	①公共交通の情報提供の改善 ②駅等交通結節点における案内誘導の改善 ③路線バスの共通ナンバリングの導入検討
	施策7	運賃施策等による公共交通利用の促進	①icscaポイント制度の実施 ②高齢者・障害者向け支援制度・運賃制度の実施 ③乗り継ぎ抵抗を低減する運賃制度の検討・実施 ④都心部における均一運賃制度の検討・実施 ⑤環境定期券制度～休日カルガモ家族～の実施 ⑥一日乗車券類の実施 ⑦新たな運賃・乗車券制度の検討 ⑧公共交通利用者の優遇策の検討
	施策8	キャッシュレス決済の利活用の促進	①ICカード乗車券の利用・導入の促進 ②キャッシュレス決済の検討
	施策9	駅やバス・地下鉄車両等のバリアフリー化	③ICカード乗車券の更なる利便性向上の検討 ①鉄道駅バリアフリー化の推進 ②誰にでも使いやすい移動車両等の導入
	施策12	モビリティ・マネジメント等（せんだいスマート）の推進	①住民モビリティ・マネジメント ②転入者モビリティ・マネジメント ③学生・生徒モビリティ・マネジメント ④公共交通利用促進イベントの開催 ⑤小学生への公共交通に関する学習の実施 ⑥市民の健康づくりを支える社会環境の改善・整備（健康モビリティ・マネジメント） ⑦市内事業所への公共交通利用の促進 ⑧パーク&ライド等の推進
	施策19	MaaS導入の検討	①MaaS導入の検討
	施策21	環境負荷の低いバス車両の導入に向けた検討	①環境負荷の低いバス車両の導入に向けた検討
	施策23	旅行者等が移動しやすい環境の整備	①来訪者受け公共交通施策の実施 ②来訪者向け交通手段の利用促進